

# KALZA スパイラルスライダー (1/2)

## 整備編 (ふたの開け方)



左右のコックを持ち上げます。

左右のコックが持ち上がっている



状態でフタは上に持ち上げれば開きます。

お金を取り出す時などはフタを開けて取り出して下さい。

## 整備編 (ゲーム前に行ってください)



底にある六角ナットが緩んでいないか手で確認します。

緩んでいるのであれば



底のネジの頭を

抑えて手で六角ナットを締めてください。



軸棒は底の中央部のネジに挿し込んで安定します。

これが挿さっていない状態であれば正しく

ゲームできませんので

正常な状態に軸棒を挿して、正常に軸棒が回せる事を確認しましょう。



## 整備編 (ハンドルが取れた場合)



ハンドルは刺さっているだけなので、取れる事も稀にあります。この場合は、いったんフタを開ける必要があります。



ハンドルとフタの間に写真のようなワッシャーを入れます。

(これが無いとハンドルの回りが悪くなりゲームになりません)



そしてスライドの一番上と2番目の板の間を指で挟んでおきながら

ハンドルを軸棒にねじ込みながらゆっくり挿し込んでいきます。(けっこう硬いです)

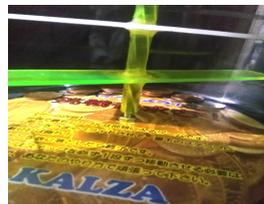


ハンドルが入らなくなるまで無理に挿し込む必要はなくある程度までゆっくり挿し込んだらフタを閉めてみましょう。

(無理に挿し込むと軸棒が折れて使えなくなる場合があります)



フタとハンドルの間に隙間ができず、軸棒がネジに挿入できる状態であれば問題ありません。



# KALZA スパイラルスライダー (2/2)

## 絶対にやってはいけない事



フタが閉まっている状態では絶対にハンドルを上から押しはいけません。軸の棒が折れてしまいます



スライダーの板を手で持つてはいけません。強度がないため折れたり曲がったりして使えなくなります。

本体を叩く、ゆする、ゆらす行為は禁止です。またゲーム中に本体を動かしたり持ち上げる行為も禁止です。そういう方が、いたら即、注意してゲームを中断させてください。ゲーム中はハンドルを時計回りまたは半時計回りに回す行為以外は禁止です。



※水平な場所におかないと、まずクリアできなくなりゲームになりません。

## 遊び方

お金を一番下の板に乗せるだけ。

スパイラルスライダーの投入口に一番上の板を合わせて、お金をスパイラルスライダーのコイン投入口に投入して、まずは1番上の板に載せましょう。

ハンドルを左右に動かして板を上手く動かすことで、投入したお金がスライドして動いていきます。うまくお金をスライドさせて1番下の色が他と異なる板に到達すればゲームクリアです！

底にお金を落としたらゲーム終了（負け）です。

5枚の板がスパイラル（螺旋）状に配置されていますが、必ずしも1番上の板に載せる必要はありません。

アメリカ本場で行われているようなお金を投入するとき上から2段目～4段目の板からスタートさせて底に落ちるリスクを減らしてもいいですし、最初から色の違う板を狙って運任せにクリアする技もあります。

（最初から色の違う板を狙うのは、めちゃくちゃ難しいです。）

硬貨識別がないので、利用するお金はイベントにて価格を決めてください。

10円、100円、50円玉が利用できますが5円、1円は軽いので、あまりゲームになりにくいです。10円が難易度高いです。